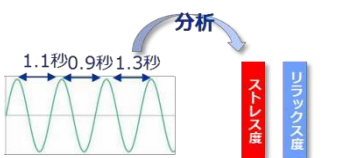


測定の原理

◆ **ストレス・リラククス度** ストレス・リラククス度は、心拍数からわかります。指先のセンサは指先を通る血流を測定しているので、そこから瞬時の心拍数が測定されますが、その1拍1拍の間隔は微妙にゆらいでいます。

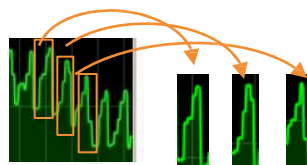
この心拍数のゆらぎ度合が「ストレス・リラククス度」です。心拍数のゆらぎが大きいほど、リラククス度が高く、心拍数のゆらぎが小さい、つまり一定間隔だとストレス度が高くなります。



◆ ココロの柔軟性

「ココロの柔軟性」も、指先の血流から計算されていますが、「ストレス・リラククス度」とは違い、波のそのものの形のばらつき度合から計算されます。実際、測定した波を1つずつバラバラにすると、それぞれ切り取った波の形は似ているようで少しずつ違います。

この波のバラつき度合を研究した結果、脳の中核、特に「外部への適応力」を示していることがわかり、「ココロの柔軟性」を表していると考えられています。



事例（一部）のご紹介

某大手メーカー様での社内健康イベントにて使用



皆さん、初めての測定でしたが、楽しみながら測定していただきました。

都内の某クリニック様での健診メニュー（オプション）にて使用



測定の待ち時間（1分）の合間にお知らせ等のバナーを挿入できます。

WINフロンティア株式会社について

WINとはWearable Information Networkの略称で、板生清東大名誉教授によって、2000年に設立された東京大学発の特定非営利活動法人ウェアラブル環境情報ネット推進機構（NPO法人WIN）を基盤とするグループを形成しています。

その中で、当社は、先端技術を駆使して、「ココロの豊かさ」を実感できる社会創造への貢献、健康寿命の向上、健康・長寿における「日本ブランド」を世界に発信すること、を目指して活動しております。

WIN グループの組織

